



1月のほけんだより



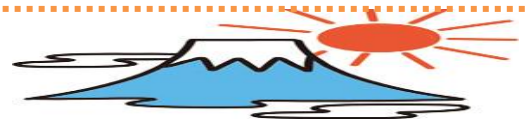
あけましておめでとうございます。年末年始のお休みはいかがでしたか？ 不規則な生活習慣がついてしまったというお子さんはいませんか？毎日冷え込み、体調を崩しやすい時期です。気持ちも新たに健康管理に留意しましょう。

乳幼児アレルギー・・・一般的にアレルギーと呼ばれているのは「I型アレルギー」と「IV型アレルギー」のことです。子どもに多いのは「I型アレルギー」で、外界から何らかの異物が体内に侵入してきたとき、生体がIgE抗体という物質を産生して体内から異物を排除しようとします。体を守ろうとするその働きが強すぎると自分の体も攻撃し、さまざまなアレルギー疾患を起こしてしまいます。アレルギー対策では「早期予防、早期介入」が大切。早めに対策を立ててがんばれば、重症化を防ぎ、その分だけ薬の強さと量を減らすことができるので、たいへんな思いをする期間が短くなります。日本アレルギー学会と厚生労働省が運営するウェブサイト「アレルギーポータル」には、アレルギー疾患ごとの症状や治療法などがまとめられています。アレルギー疾患に対する正しい知識を身につけ、治療、予防、対策をしていきましょう。

国立成育医療研究センターアレルギーセンター長 大矢幸弘先生 母子保健より

いぬかいこども園 病気状況

コロナ感染症予防もあり、園の子どもたちは、毎日丁寧に手洗いをしています。今のところインフルエンザの発生はありませんが咳症状が長引いている子もいるようです。栄養をたっぷり摂って十分な休息を。不必要な外出もできる限り控え、元気に冬を乗り切っていきましょう。



正夢と逆夢切り替えスイッチ

初夢に見るとおめでたいとされる

「一富士二鷹三茄子」悪い夢を見たら？

昔の人は、きちんとこれらの対応を考えていました。「これは逆夢だから現実では逆のことが起きる」と笑いとばしたそうです、ちょっとした考え方の転換で、ものの見え方は変わってくるもの。上手に切り替えて、今年も明るく過ごしたいですね。



コロナ感染症対策としてズームでの研修を行いました☆

コロナ感染症予防として萌葱の郷の職員研修会「てんかん」について12月11日（金）になかよしホールからホスト発表者のメッセージを7事業所がそれぞれ受講いたしました。こども園では、さくらさんのお部屋を借りて行いました。コロナ禍でないリモート、ズームなんてこんな機会もなかったのかのではないかと少し不思議な感じでした。

てんかんについての冊子を少しいただいています。必要な方はお声掛けください。



❖1月の身体計測

1月19日（火） 以上児

1月20日（水） 未満児

❖後期 園医の検診

1月21日（木）

園医の先生が園に来ます。